

今年度の重点課題（学校アクションプラン）の中間報告

今年度、二つのアクションプランに取り組んでいます。その取組状況について、お知らせします。

<アクションプラン1>

- 重点項目 学習活動 ー 研修
- 重点課題 教職員の指導力向上
- 達成目標 ①選択制オーダー研修 一人一つ以上参加
②互見授業実施後の授業参観シートで
「指導力の向上につながった」と回答した割合が80%以上

○取組状況

①選択制オーダー研修

- ・教員が日頃抱えている悩みや疑問を基に、共に学び、考え、解決したい事柄について提案してもらい、本校の教職員を講師とした研修会を実施した。
- ・夏季休業中を中心に事例検討会、座談会、タブレット端末を用いた教材作成、講義など、幅広い形式で研修会を行い、専門性を培う機会とした。
- ・「生徒同士、生徒と教師の距離感」「小学部の外国語の指導」「Google Workspace for Educationに関する操作方法」「発達障害の理解と対応」など、計八つのテーマで研修会を行った。
- ・一人一つ以上の参加達成率92.2%（77名中71名）で参加者ののべ人数は89名であった。また、アンケートにおいて、この研修会に参加したことにより「指導力の向上につながった」と回答した割合は97%であった。



【タブレット端末を活用した教材づくり
Kahoot！（カフート）】



【歌の効用】

②互見授業

- ・互見授業期間を設定し、一人一つ以上の授業を公開及び参観している。
- ・授業者は、公開する授業科目・日時・単元名・「主体的・対話的で深い学びの視点」などを「授業公開希望一覧表」に入力し、参観者は一覧表から参観したい授業を決め、氏名を記入する。
- ・「授業参観シート」を用いて授業者、参観者相互に意見・情報交換を行い、指導方法や支援方法について理解を深め、授業改善に生かすようにしている。
- ・9月末現在23名が授業を公開し、のべ32名が授業を参観している。

<アクションプラン2>

- 重点項目 学校生活 ー保健管理
- 重点課題 インシデント・アクシデントの未然防止と再発防止対策
- 達成目標 ①インシデント・アクシデント防止のための研修会 年2回以上
②緊急対応アクションカードを用いた緊急対応訓練 年3回以上

○取組状況

①インシデント・アクシデント防止のための研修会

【第1回】

<期日> 5月下旬～6月上旬

<内容> 児童生徒の実態や行動から想定される緊急場面を設定し、その対応について考え、事故を未然に防ぐ視点で教室環境を整えた。

【第2回】

<期日> 夏季休業中

<内容> 過去のインシデントの事例を基に、グループワークを行い、原因と対応について検討し、日頃の対応に生かすようにした。

②緊急対応アクションカードを用いた緊急対応訓練

【第1回】

<期日> 6月5日（講習会）、6月8日（模擬訓練）

<内容> 講習会：危機管理マニュアルに基づいた対応と緊急対応アクションカードの使用方法について確認した。

医師から救急搬送の指示が出ている児童生徒とその状態について共通理解を図った。

模擬訓練：水中活動中の事例を設定し、初任者及び希望者で緊急対応アクションカードを使用して模擬訓練を行った。また、訓練を終えての気づきや課題を話し合った。

【第2回】

<期日> 夏季休業中の登校日

<内容> 模擬訓練：医療的ケア児を対象とした事例を設定し、教職員と看護職員が連携しながら緊急対応アクションカードを使用して模擬訓練を行った。訓練後、教職員と看護職員が共通理解したり、意見交換したりする場を設定した。

【第3回】（予定）

<期日> 11月～12月上旬

<内容> 模擬訓練：小グループで、想定される事例（医療的ケア児以外）を設定し、緊急対応アクションカードを使用して模擬訓練を行う。また、訓練を終えての気づきや課題を話し合う。



【緊急対応アクションカード】



【第2回模擬訓練の様子】